



笑っている太陽の陽子に！！

～生きることへの挑戦、「陽子ひまわり基金」～



募金協力をお願い

ホームページのゆむぐちコーナーでお知らせしました、私たちの大切な仲間、東陽子さんの「さい帯血幹細胞移植」にむけての募金「ひまわり基金」に陵虎32会でも協力をしようと役員会で決定し、ご案内を送らせていただくことになりました。

私たちの知っている高校時代の陽子さんは、日に焼けたまぶしいユニフォーム姿、いつも明るく笑う笑顔の陽子さんです。

彼女は今病と闘っています。

平成23年に難病の筋委縮性側索硬化症（ALS）を患い、発症から半年で両手が全く動かなくなり、平成24年12月には両足の筋肉の機能も落ち、自力歩行ができなくなりました。現在、自宅で寝たきりの生活を余儀なくされています。最近呼吸する筋肉の機能が落ち、呼吸も苦しい状態が続いており、24時間の介護が必要な状態です。

長期の苦しい闘病生活を送る彼女ですが、見舞に行った友人の話では、元来のポジティブな性格で、逆に相手を気遣い、「健康が一番だからね」と笑顔で語ってくれるそうです。

「陽子らしいな」と思う反面、病に向き合う姿を想像すると苦しい気持ちになります。

そんな彼女に朗報！！

彼女に適合するさい帯血幹細胞移植のドナーが見つかり、手術の道が見えてきました。

今、体調を見ながら手術に臨む準備をしています。

手術は保険の適用が無く、350万全額が自己負担です。家族の負担を助けたいと、命を守りたいと、このチャンスに、彼女とこれまでに関わりのあった方々が、冒頭の「陽子ひまわり基金」を設立され、大勢の方が発起人・協力者で名前を連ねていらっしゃいます。（別紙ご覧ください）

まさに彼女が人を、周りとの絆を、大切にしてきたからこそその大きな広がりになったのでしょうか。

私たち32会でも、大切な仲間、陽子さんの命を守るため、32会のネットワークを活かし、応援しようと思います。基金の趣旨にご賛同いただき、募金にご協力よろしく願いいたします。

なお、役員会では、陽子さんのご両親・ご家族に心の負担をかけないよう細心の配慮を呼びかけようということをお話し合いました。私たちの自主的な取組です。ご両親に心配をかけたくない陽子さんの気持ちをお察し頂き、無用な面会や情報の漏れにご配慮くださいますよう、重ねてお願いいたします。

陵虎32会役員一同

☆振込先 3,000円からお願い致します。

銀行名 三菱東京UFJ銀行

支店名 日野豊田支店(支店コード232)

口座種別 普通預金

口座番号 0487605

口座名 重田 稔仁(シゲタ トシヒト)